

# セ ボ ス

クガヤ

ランティア

ネットワーク



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発! ボランティア生活発見マガジン  
<https://www.otagaisama.or.jp/>

2019.8 No.184

今月のトピック

特集●

若者の「やりたい」を実現する場  
～希望丘青少年交流センター アップス～

まちの市民力! ● 学生団体コマフク

キラリ世田谷人 ● 早川 芳夫さん



イラストレーション● 澤田麻里絵  
グラフィックデザイン、イラストや雑  
貨制作、工作教室やイベント出店など、  
様々なものづくりをしています。  
<https://r.goope.jp/mariesawada>

●わたしの世田谷

自然と文化の豊かな世田谷の町に移り住  
んでから、たくさんのお会いや発見があ  
りました。季節は夏、招き猫さんも何か  
を見つけに散歩に出かけるようです。

●特集

# 若者の「やりたい」を実現する場 ～希望丘青少年交流センター アップス～

学校でも家庭でもない、第3の居場所。誰もが自分らしく過ごすことができる。誰が若者が集っています。体育館で汗を流すも、バンドに打ち込んだり、友達とおしゃべりしたり、のんびり過ごすことができます。

オープンから半年経った現在の運営や利用状況について、センター長の下村一さんにお話をうかがいました。



「やってみたい」を応援

「希望丘青少年交流センター（愛称アップス）」は、2019年2月、若者が主体的に活動できる場所、地域や世代を超えた交流を推進する拠点として、旧希望丘中学校の跡地を活用した「希望丘複合施設」の3階にオープンしました。青少年交流センター池之上青少年会館と野毛青少年交流センターに続いて、区内3か所目となります。

アップスは「家にも学校にもないものを。」をキャッチコピーに、いつでも、誰でも、自由に過ごせる若者のための施設です。館内には多目的ホール、音楽スタジオ、学習室、調理室、多目的スペース、交流スペース、ラウンジ、青少年専用会議室などを備え、一人ひとりの「やってみたい」「やってみよう」と思うことを、地域といっしょに応援しています。明るい開放的な交流スペースにはカフェもあり、地域の方も利用できます。

想定以上のにぎわい



センター長の下村さん

オープンから現在まで、毎月延べ5千～6千人の利用があります。当初は、徐々に利用者が増えていくことを想定していましたが、実際は最初からたくさんの方がおり、常連の利用者も増えていきます。このままいくと5万人を越えるかもしれないという盛況ぶりです。利用登録しているのは小学生～39歳までの若者、約3千5百人で、そのうち半数近くが小学生、3分の1が中学生という割合です。

4月以降は高校生の利用が増えました。2月のオープン時点で中学3年生だった若者が卒業して、高校生になって友達と一緒に利用していることも一因です。また、近所に船橋児童館があります。児童館では乳幼児の親子の利用が増えているようで、世代ごとに施設の使い分けをしている面もあるようです。

## 世田谷区立希望丘青少年交流センター 『アップス』 施設概要

世田谷区船橋 6-25-1 希望丘複合施設 3階  
TEL 03-6304-6915 FAX 03-6304-6916  
<https://ups-s.com/>

- 開館時間：9時～22時  
(小学生は18時まで、中学生は20時まで)
- 休館日：毎月第3火曜日、年末年始
- 主な利用対象：39歳までの若者

時間帯によって利用者の顔ぶれがかわり、1日で見ると、16時ぐらいまでは小学生の利用が多く、17時になると中学生が増えます。小学生の利用は18時までで、19時以降は高校生が多くなり、部活帰りの高校生も立ち寄ります。

中学生に特に人気があるのが学習室です。試験期間中は満席になるほどで、他の部屋も使つて何とか学習スペースを確保しています。家で集中して勉強をするのが難しい若者たちが、お互いに励まし合いながら勉強しています。

子どもたちの地域別の割合としては、希望丘・八幡山・船橋・千歳台・経堂など周辺の小学校10校ぐらいから来ています。中学生は行動範囲が広がり、バスケやフットサルなどをしようと体育館を目当てに、少し遠くから来る若者たちもいます。

調理室は団体で利用することができます。団体利用がないときには開放しているので、みんなでパ

ンを焼いたり、高校生が間食づくりに使っていたりするほか、同じ建物の2階にある「ほっとスクール」の子どもたちも使っています。特に小学生は顔見知りになっていて、ここが居場所のひとつになっています。

### 若者を支える運営体制

アップスの日々の運営は、業務委託により公益財団法人児童育成協会が行っています。常勤8人・非常勤7人のスタッフのほか、地域のボランティアやインターンシップの学生が入って、1日12人ぐらいのスタッフがシフト制で運営しています。

また、運営委員会を設けていて、地域の大人たちが22名(商店街・町会・先生・青少年委員など)、高校生・大学生世代を中心に若者15名が参加して、運営に関する意見を出し合っています。月1回、「若者運営委員会」も開催し、アッ

プスの日々の運用のルールなどを話し合っています。

アップス全体でイベントを行うこともあり、今年3月には「アップスフェス」を開催しました。現在は8月31日の「アップス縁日」開催にむけて準備を進めています。夏には高校生バンドによる自主ライブなども予定しています。

また、みんなでやりたいことを持ち寄って実現してみようという企画「夢プロジェクト」では、5月に「アップスお泊まり会」を実現しました。「夕方から集まって、みんなで食事をつくったり、体育館で遊んだり、ホールでカラオケ大会」という内容ですが、小さな規模でも若者が自分たちでひとつの企画を実現したという体験が重要と考えて取り組んでいます。

### 困難を抱えた若者への対応

毎週木曜日には、みんなでつくる食事会「楽しい食卓プロジェクト

ト」を開催しています。先日は話し合いで「カラフルなお稲荷さんをつくりたい」という声があがり、みんなで20人分のお稲荷さんをつくりました。ひとりで食事をする「孤食」により野菜が足りていない若者もいるので、メニュー決めの際は栄養バランスにも配慮しています。みんなで一緒に食べると、さらにおいしく感じられ、会話もはずみます。

たくさん子ども・若者が思い思いに利用しているアップスです



紅ショウガでピンクに染まったカラフルおいなりさん

が、「一見元気そうに見えるでも、さまざまな困難を抱えている若者もいる」と下村さんは話します。若者たちの抱えている困難さは、見た目ではわかりません。日頃の利用を通じて、徐々にスタッフとの信頼関係ができてくると、雑談の中でふとした瞬間にそういう話が出てきます。

「定職につきたいけど、うまくいかない」など就労に関する相談もあり、カフェでは就労体験・就労支援事業として、研修を受けてからスタッフとして雇うプログラム「ピー・ワーク」も始めました。自分でアルバイトを見つけたのが難しい人に個別に声かけをしています。

また、生きづらさを抱えた若者の支援をしている「メルクマールせたがや」のスタッフが月1回、アップスに出張相談に来ています。不登校やひきこもりの若者も相談に乗ってもらい、参加や支援につながったこともあります。メ

ルクマールセタがやは池尻にあるため、希望丘から行くのは大変ですが、出張相談ならば身近で話をする事ができます。

「困難を抱えた若者を友達が連れてくる場合もありますが、世田谷区の子ども家庭支援センターから問合せが来るなど、地域からもようやく子ども・若者の居場所として認識されてきたように思えます」と下村さんは話します。

### 地域サポーターの関わり

地域の方々によるボランティア登録も始めました。既に毎週末曜の食事会には地域のサポーターが活躍しています。

さまざまな分野のクリエイターをゲストに迎えて行うワークショップ体験も好評です。先日、近所の方が趣味でやっているドラムのスキルを生かして、子どもたち向けに『ドラムチャレンジ講座』を開催してくれました。このドラ



ドラムチャレンジ講座の様子  
(アップス twitter より)

ム講座をきっかけに、スタジオ登録する子どもたちもいました。夏には「和菓子づくり体験」も予定しています。これも世田谷で生まれ育った和菓子職人の方が協力してくださっています。

また、魅力的な大人を知ろうという目的で、『せたがや大人図鑑』というキャリア講座を始めました。親や先生以外の大人と出会える機会として、今後も様々な分野で活躍する方を募集しようと考えています。

ここにいってもいいと思える場

お話をうかがって、「アップス」がとても盛況だということがわかりました。かつて期間限定のモデル事業として烏山に「オルパ」という若者主体の運営による若者支援施設がありました。そのときの経験が今に生きてるように感じました。

遅くまで開いていることや各種設備が充実していることもありませんが、理由を問わずにいられるこのような場に多くの若者のニーズがあるのだと感じました。一般的に、若者支援施設と言うと大人は入りにくいイメージがあります。ここはカフェがあるので誰でも入りやすくなっています。こうした誰でも使える部分の敷居を低くしつつ、個別の支援施策を充実させていくことで、多世代交流の場にもなり、よりよい若者支援につながるものと期待しています。

(取材／編集委員 市川徹)



学生団体  
コムファク

まちの

市民力!!

取材・事務局

●  
街の中で地域やそこで暮らす  
人たちと一緒に活動している  
団体を紹介します



駒澤大学で福祉を学ぶ学生たちが、学生同士で福祉について学び合える場づくりと、さまざまな体験を通じて授業とは違う角度で福祉について考えることを目的に、2017年に結成しました。初代の設立メンバーは今年3月に卒業し、現在は2代目の3年生が中心になって運営しています。コムファク共同代表の森万理依さんにお話をうかがいました。

「先輩たちがとてもパワフルで、他大学や地域の方とつながりを開拓してくださったので、それを受け継いで活動しています」と森さんは話します。4月の新入生オリエンテーションでコムファクの発表をし、1年生が興味を持ってたく

さん入会してくれました。現在メンバーは25人。福祉学専攻の学生のみなので、実習報告会で先輩に実習のことや疑問を聞くことができるとも特徴です。昨年は車いすユーザーの方と共に学内のバリアフリーマップをつくりました。

学内での活動のほかに、年一回「ふくがくカフェ」を実施して、福祉を学ぶ他大学の学生と交流したり、勉強会を開催しています。

毎月定例の活動として、「実家なんとかし隊」がコミュニケーションカフェなつので行っている「実家のお悩み解決セミナー」の記録役も担当しています。「40〜50代を対象とした介護について学ぶ会ですが、参加を通じて私たち学生

も少し先のことを知ることができません。『介護保険』や『成年後見制度』など大学の授業で知識として学んだことが、実際に親の問題に直面している方の話を聞くことよりリアルに理解することができ、生きた学びになっています」

また、地域の方とコラボするところで、学生だけでなく、企業や行政、弁護士の方などと会うことができ、「幅広い世代の方とつながりができてよかった」と言います。

先輩たちが切り開いてきた活動を大切にしつつ、さらに地域での活動を広げていこうと、今年は世田谷まちづくりファンドの助成金の23歳以下チャレンジ部門にも応募し、「ふくがくカフェ」を学生だけでなく地域住民の方々など、対象者を広げて開催できればと考えています。「学生の視点から福祉について考えて、これからもつと社会に発信できたらいいな」と思っています。学生たちの熱い夏に目が離せません。



少年院で社会科を教える

早川 芳夫 さん

はやかわ よしお

や  
が  
人  
が  
キラリ

世田谷を中心に活躍する  
キラリと光る素敵な方がたを  
ご紹介します  
取材●星野 弥生

ずっと川崎の高校で社会科を教  
えていた早川さんが、現在週1回  
通っているのが、少年院。中学生  
の社会科を教えています。少年院  
は、家庭裁判所から保護処分とし  
て送致された少年少女に、矯正教  
育、社会復帰支援等を行う法務省  
管轄の教育機関です。罰を与える  
場ではなく、教育と保護を目的と  
しています。

「2年前にハローワークで、韓  
国人学校で歴史を教える仕事が  
あったので、行ってみたらもう決  
まっていたんです。調べてみたら、  
少年院で教える仕事があり、すぐ

に応募して受  
かった」という  
早川さん。「給  
料は10分の1に  
減りましたが、  
楽しいです」  
子どもたちが  
少年院に来るに  
至った背景には  
多くの場合、家  
庭の問題があります。虐待、居場  
所のない家庭、そこから非行に  
走ってしまうこともあります。子  
どもたちは少年院で教科を学び、  
個別面談をし、学び直しをしま  
す。「強制的に勉強させられるけ  
ど、ここでは勉強が楽しくなる。  
カリキュラムにとらわれないし、  
何より試験や評価がないから。励  
ます意味の試験ならいいけれど、  
評価が伴うと『できないやつはバ  
カだ』とレッテルをはられること  
にもなってしまう」。

早川さんの担当する「社会科」  
の分野は広く、好きなところ、必

要なところを学べます。「歴史、  
何やりたい？」と訊くと、「フラ  
ンス革命！」と答える子も。なん  
と『ベルサイユのばら』だからな  
んだそうです。早川さん、古本屋  
に走り、漫画をめくり、にわか予  
習をしたとか。

「公民」では憲法のことも取り  
上げます。「憲法でいう『義務教  
育』は行政と保護者が教育を受け  
させる義務を負うのであって、君  
たちは教育権を行使できる権利者  
なんだ。権利を守れない学校には  
行く義務はないんだよ」と早川さ  
んが語れば、子どもは、そんな  
だ、と気づきます。「こんないい  
子たちがなぜ？」と、子どもたち  
と身近に接している早川さんは思  
います。子どもの非行や犯罪は個  
人の責任だけではなく、まわりの  
大人や社会にもかかわる問題でも  
あります。「この子どもたちは、  
褒められたことがないから、褒め  
るとすぐ喜ぶんです」という言  
葉にとっても考えさせられました。

\*沿線別にイベントやボランティア  
情報を入れていきます。  
詳細はP10～15をご覧ください。

**気軽にボランティアの会⑩**  
9/7 (土) 13時半～16時  
代田ボランティアビューロー P 14

**成講座 説明会**  
6時  
ンセンター世田谷  
P 15

●小田急線沿線

- ☆中3女子に勉強を教えて下さる方募集 詳細 P10
- ☆梅丘ボランティアビューロー バザーボランティア募集 詳細 P10
- ☆認知症予防同好会で英語を教えて下さる方募集 詳細 P12
- ☆高齢者クラスで書道を教えて下さる方募集 詳細 P13

**マッチング  
養成講座**  
半～16時半  
学  
IAセンター P15

**「第5回せたがやヒューマンライブラリー」**  
8/25 (日) 10時半～15時  
会場：世田谷区立男女共同参画センターらぶらす  
東京ヒューマンライブラリー協会 P15





# OTAGAISA MAP

おたがいさマップ ● 情報トピック

## ● 京王線沿線

- ☆ 軽運動のサポートをしてくださる方募集 詳細 P10
- ☆ 小学校児童の補習を指導してくださる方募集 詳細 P12
- ☆ 読書のお手伝いをしてくださる方募集 (有償) 詳細 P13

### バージの会学習会

～ちいぎへのかかわり方について話そう～  
8/10 (土) 10時～12時

場所：船橋まちづくりセンター活動フロアー1  
バージの会 P14

失語症会話パートナー養成  
9/4 (水) 13時半～  
場所：東京リハビリテーション  
世田谷区立保健センター

## ● 東急線沿線

- ☆ 小4の女の子の学習をサポートしてくださる方募集 詳細 P10
- ☆ リサイクル市 バザーボランティア募集 詳細 P11
- ☆ 「エテ・マルシェ 2019」ボランティア募集 詳細 P11
- ☆ 手芸ボランティア募集 詳細 P11
- ☆ クッキー作りやサンドフラスト体験のお手伝い 詳細 P11
- ☆ 書道の講師ボランティア募集 詳細 P12
- ☆ 多世代多様な交流カフェのスタッフ募集 詳細 P12
- ☆ 動画編集などの事務局ボランティア募集 詳細 P13
- ☆ 英語学習をサポートしてくださる女性求む (有償) 詳細 P13
- ☆ 世田谷ボランティア協会常勤職員募集 詳細 P14

災害ボランティア  
コーディネーター  
9/14 (土) 13時半～  
会場：国土館大  
せたがや災害ボランテ

- 京王線沿線
- 小田急線沿線
- 世田谷線沿線
- 東急線沿線

この地図には沿線ごとのトピックをいれています。

他にも世田谷にはたくさんの素敵な出会いがいっぱいあります。後に続く情報をマップにおとしたり、今月のあなたの『おたがいさま』を書き入れてみてはいかがでしょうか。

★や◎で入れるのもよし、活動の記録・行動(アクション)の目安に是非ご活用ください。

京王線沿線  
小田急線沿線

世田谷線沿線  
東急線沿線

## ボランティア求む

### 頭 小4の女の子の学習をサポートして下さる方募集

小4の女の子の学習をサポートして下さる方を探しています。生活のなかで学習のサイクルを身につけることを希望しており、勉強に集中する時間と少し息抜きの時間のメリハリをつけながら、一緒に取り組んでくださる方を必要としています。

紙での学習だけでなく、スマートフォンでの学習アプリを使用した勉強にも取り組んでいます。おし

### 小 中学3年生の女の子に勉強を教えてください

豪徳寺に住む、中学3年生の女の子に勉強を教えてください。募集します。

集団での学習が苦手、勉強の仕方に悩んでいます、高校受験に向けてがんばりたいと思っています。質問することを苦手に感じているので、優しく関わって下さる方を求めています。音楽やおしゃれが好きな女の子です。詳しくはお問い合わせください。

やべりが好きで元気な女の子です。明るい方を希望されています。

- 日時/火曜、木曜16時半から1時間程度
- 場所/世田谷ボランティアセンター
- 条件/女性

- 問合せ/世田谷ボランティアセンター 高居
- TEL 5712・5101

takata@otagaisana.or.jp

- 日時/月・水・金曜日(時間は19~21時の間で応相談)
- 場所/自宅
- 交通/豪徳寺駅徒歩5分程度
- 募集人数/1名
- 条件/40代までの女性。交通費支給

- 問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 青木
- TEL 5712・5101
- aoki@otagaisana.or.jp

### 京 軽運動のサポートをして下さる方募集

知的障害がある人たちのグループで、決まったプログラムに沿って活動しています。軽運動・トラポリンの活動時にサポートをして下さる方を探しています。

サポート内容としては、声掛けや見守りが主体ですので、資格や経験はなくて大丈夫です。

- 日時/毎週火曜日 17時20分~18時半
- 場所/三鷹市北野ハピネスセンター

- 交通/千歳烏山駅北口から小田急バス「北野水無」下車徒歩3分
- 条件/年齢性別不問
- 交通費/一回1000円支給

- 問合せ/ジャンピングクラブ TEL 0443・31・8980
- 090・8437・3022
- 条件/担当 柿崎

### 小 梅丘ボランティアビューロー バザーボランティア募集

梅丘ボランティアビューローでは、バザー品の整理や値付けなどを一緒にやっってください方を募集しています。バザー品として婦人服や雑貨、食器、アクセサリーなど多数寄せられますので、随時、整理や値付けの作業を行なっています。楽しみながら一緒に作業してください。お待ちしております。見学だけでもOKです。気軽にお立ち寄りください。

- 日時/第2金曜日、第2土曜日(時間、内容は応相談)
- 場所/梅丘ボランティアビューロー
- 交通/梅ヶ丘駅徒歩7分

- 問合せ/梅丘ボランティアビューロー 担当 横井
- TEL 3420・2520
- uneborata@otagaisana.or.jp
- http://blog.campainrfo/bureau/

## 東 リサイクル市 バザーボランティア募集

世田谷ボランティア協会では、地域の皆様からご提供いただいた品物を、年に4回、リサイクル市（バザー）で販売し、その売上金をボランティア活動を推進するためのさまざまなプログラムの運営費用に充てさせていただきます。

次のバザーにむけて、事前の準備や当日の販売・片づけを手伝ってくださる方を募集しています。毎週火曜日の午後にはバザーグループ「てんとむし」が、品物の仕分けや値段付け等を行っています。ご協力お願いします。

- 日時／①毎週火曜日13時～15時 品物の仕分け、値付け
- ②9月26日（木）10時～16時。特に14時以降の片づけの人手が不足しています。

- （バザー）は10時半～14時開催
- おいしいまかない付き。
- 場所／世田谷ボランティアセンター

- 交通／三軒茶屋駅徒歩12分
- ※提供品持ち込みは8月31日（土）までをお願いします。
- 問合せ／世田谷ボランティアセンター

TEL 5712・5101

## 東 手芸ボランティア募集

玉川福祉作業所では、知的障害を持った方たちが活動しています。自主生産品制作として、ビーズ刺繍、刺し子、裂き織りなどの作業をしており、作品の手直しや仕上げを手伝ってくださる方を募集しています。明るく楽しい雰囲気の中で、利用者さんと一緒に手を動かしませんか？手芸が好きな

方、お待ちしております！

- 日時／月曜～金曜 9時半～15時の間（水曜のみ12時まで）
- 場所／玉川福祉作業所
- 問合せ／玉川福祉作業所

TEL 3707・0498  
nonen@tanahuku.jp

## 東 クッキー作りやサンドプラス体験のお手伝い

障がいのある利用者さんが通う福祉施設です。毎年、学校の夏休みの期間に施設活動を体験できる教室を開催しており、子どもたちがたくさん参加しています。利用者さんと一緒に、体験のお手伝いをしてくださいる方を募集しております。知識や経験はいりません。見学からでも結構ですので、お気軽にお問い合わせください。

- 日時／7月19日～8月30日の間 10時～15時
- 場所／世田谷区立岡本福祉作業ホーム 玉堤分場
- 交通／等々力駅
- 募集人数／複数名
- 条件／特になし。初心者OK
- 問合せ／岡本福祉作業ホーム 玉堤分場 担当 細田

TEL 5707・9431

## 東 「エテ・マルシェ2019」ボランティア募集

日も傾き出す午後3時半くらいからユルユルと始まる高次脳機能障害者自主グループ『コージーズ』主催の夏の市、「エテ・マルシェ」。涼をわかちにおいでください。また当日、模擬店での販売などお手伝いして下さるボランティアを募集しています。

- 日時／8月24日（土）15時半～19時半頃
- 場所／世田谷ボランティアセンター&ケアセンターふらっと
- 募集人数／3～4名
- 問合せ／①イベントに関して TEL 5712・5105（ケアセンターふらっと）
- ②ボランティアに関して TEL 5712・5101

音楽や食事を楽しみながら、夏のひと時を楽しみませんか？  
（世田谷ボランティアセンター）

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。9月号掲載は8月10日（土）に締め切ります。

京王線沿線  
小田急線沿線

世田谷線沿線  
東急線沿線

## 認知症予防同好会で英語を教えて下さる方募集

このたび、65歳以上の世田谷区民を対象とした「認知症予防」を目的とした同好会「世田谷エヴァーグリーン友の会」の設立を計画中です。この会は英語研修、麻雀教室、カラオケ教室、認知症予防運動をパッケージで提供するもので、現在、「英語研修」を担当して頂ける方を求めています。英語教育に携われたことのある方、シニア対象の英語指導に関心ある方歓迎です。詳細お問い合わせください。

●日時／週1〜2回（曜日未定）、10時半〜12時

●場所／豪徳寺駅周辺

●交通／豪徳寺駅徒歩3分

●募集人数／2名（レベル別2クラス編成予定）、男女年齢不問、交通費支給

●問合せ／世田谷エヴァーグリーン友の会 担当 橋

TEL 3415-3346  
nasa-tachibana@hotmail.co.jp

## 京小 小学校児童の補習を指導して下さる方募集

「希望丘小学校新寺子屋」では年間25程度の土曜日午前中に2時間ほど、低学年の希望者に補習をしています。活動を始めて15年目になりました。支援の必要な子どもへの指導には手が足りません。詳しくは担当者からご説明いたします。

●日時／小学校の授業のない土曜日（長期休暇期間や祝日を除く）午前中

●場所／区立希望丘小学校内の教室

●交通／千歳船橋駅または八幡山駅からバス

●募集人数／若干名

●条件／小学生への学習指導の経験のある方

●問合せ／希望丘小学校新寺子屋担当 和久井

TEL 3789-3751

terakyakipougakaka@gmail.com

## 東 書道の講師ボランティア募集

「岡本福祉作業ホーム 玉堤分場」は、障がいをもたれた利用者さんが通う福祉施設です。月1回の頻度でリハビリも兼ねて、書道に取り組んでいます。文字を書く楽しさや上達の喜びを一緒に味わいませんか。見学からでも結構ですので、お気軽にご連絡ください。

●日時／9月1日〜来年3月末

●場所／岡本福祉作業ホーム 玉堤分場

●交通／尾山台駅徒歩15分

●問合せ／岡本福祉作業ホーム 玉堤分場 担当 細田

TEL 5707-9431  
tamaturumi@zumikai.jp  
http://zumikai.jp/

## 東 多世代多様な交流カフェのスタッフ募集

「ふれあいカフェなかまち」は街の居場所、出会の場、どなたにも開かれたカフェを目指して、オーブンから2年がたちました。30代から90代が15人程集まっています。

ウエイトエクササイズ、フラワ

ーアレンジメント、ライブ合奏等、ゆるくつながったスタッフが、そ

れぞれの興味や関心を活かして企

画した活動と、手作りのお菓子を

頂きながら楽しく活動していま

す。

興味関心のある活動を提供したり、自慢のお菓子レシピを紹介し

たり、季節の歌を歌ったり、交流を楽しむ等、様々な方との出会いと寛ぎを楽しみに来て頂ける方なら、どなたでも大歓迎です。

●日時／毎月第3土曜日 14時〜16時

●場所／中町ふれあいの家

●交通／上野毛駅徒歩12分

●参加費／300円

●問合せ／ふれあいカフェなかまち 担当 芳賀

090-3209-2527  
noriko.khaga@gmail.com  
https://www.facebook.com/fureaifanakamachi/

## 東 動画編集などの事務局ボランティア募集

当団体は、貧困や差別のない社会を実現するために世界で活動する国連に公認・登録された国際NGOです。今回は事務局で動画編集や字幕づけをお手伝いいただける方を募集します。基本的なPC操作ができれば未経験でも大丈夫です。

- 日時/7月5日(応相談)
- 場所/プラン・インターナショナル・ジャパン事務局  
(三軒茶屋2・11・22サントワー  
ズセンタービル11階)

- 交通/三軒茶屋駅徒歩5分
- 募集人数/若干名
- 条件/平日の内1日、13時~17時(応相談)来ていただける方

- 問合せ/公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン担当 辻・寺田
- TEL 5481-0030
- FAX 5481-6200

event@plan-international.jp  
https://www.plan-international.jp/

## 有償スタッフ募集

### 小 高齢者クラブで書道を教えてくださいださる方募集

光寿会は地域の高齢者の交流の場、仲間づくり、社会参加の場として活躍しています。このサークルのひとつ、書道部で書道を教えてくださいださる方を募集しています。

- 日時/毎週第1、第3木曜日  
12時~14時半(相談可)

- 場所/大蔵地区会館  
(世田谷区砧3・5・6)
- 交通/祖師ヶ谷大蔵駅徒歩12分
- 条件/1回2時間3000円(月2回まで)
- 問合せ/光寿会 担当 小笠原  
090・24459・5945

## 東 英語学習をサポートしてくれる女性求む

発達障がいの特徴をもつ女子大生の英語学習をサポートしてくれる方を探しています。

授業の予習・復習を中心に、基礎からひとつひとつ丁寧に寄り添ってくれる方で、20才以上、英検2級以上の女性を希望します。詳細はお問い合わせください。

- 日時/毎週水曜午後(応相談)  
1時間程度(月1回)

- 場所/用賀駅近くの喫茶店など
- 交通/用賀駅
- 募集人数/1~2名
- 条件/20才以上の女性。英検2級以上。謝礼1時間1000円、コピー代1回500円、交通費支給(上限あり)

●問合せ/玉川ボランティアビュー  
1001  
TEL 3707-3528  
tamaborae@otagaisama.or.jp

## 京 読書のお手伝いを教えてくださいださる方募集

ALS(筋萎縮性側索硬化症)の60代の女性が、毎週日曜日15時~16時過ぎ、ボランティアさんに介助してもらいながら読書をする時間を設けています。

現在、二人のボランティアさんが交代でお手伝いしていますが、おひとりの方が、近々引越されるので、後任のボランティアを探しています。活動日は日曜日と決まっていますが、第何週目に行くかはもう一人の方と相談で決めていきます。詳細はお問い合わせください。

- 日時/隔週日曜日 15時~16時  
すぎ
- 場所/千歳烏山駅周辺の自宅
- 条件/1時間1000円(交通費含む)、女性希望
- 問合せ/代田ボランティアビュー  
1001 担当 前坂  
TEL 3419-4545  
datborae@otagaisama.or.jp

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。9月号掲載は8月10日(土)に締め切ります。

京王線沿線  
小田急線沿線

世田谷線沿線  
東急線沿線

# 講座・その他・募集

## 東 世田谷ボランティア協会 職員募集

世田谷ボランティア協会では地域のボランティア活動推進のための常勤職員(ボランティアコーディネーター)を募集しています。詳細はホームページをご覧ください。

- 業務内容/①ボランティア・市民活動の推進にかかわる相談業務、②地域に必要な人材育成の講座および各種事業等の企画、運営等、③ボランティア情報収集・情報提供、④地域連携事業、関連団体とのネットワーク構築ほか
- 勤務地/世田谷ボランティアセンター(下馬2・20・14)
- 交通/三軒茶屋駅徒歩12分
- 勤務日/基本的に火曜日〜土曜日の週5日、9時〜17時15分。週1回遅番勤務(13時〜21時15分あり)。日曜日は交代勤務(月1回程度)、主催事業のある日曜は出勤。
- 休日/毎週月曜日を含む4週7休、祝祭日、夏休休暇、年末年始休暇ほか

## 職員募集

- 条件/①社会人経験のある方、②ボランティア・市民活動等の経験のある方、③普通自動車運転免許があり、日常的に運転のできる方。

※以下のいずれかを満たしているとなお望ましい(①NPO法人などにおいてコーディネーターとしての活動経験がある方、②ボランティアコーディネーション力検定2級所持、③社会福祉士有資格者)

- 待遇/給与(法人規定による)、諸手当、賞与、健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
- 応募方法/履歴書(写真貼付)、応募の動機および自己PR書、職務経歴書。郵送または持参
- 選考方法/1次選考:書類、2次選考:面接
- 応募締切/8月20日(火)
- 問合せ/世田谷ボランティア協会  
世田谷区下馬2・20・14  
TEL 5712・5101  
(月曜・祝日休館、8月14日〜16日夏休休暇)

## 小 気軽にボランティアの会⑩

先輩活動者のお話を聞きながら、ご自身に合った活動をみつけてみませんか? 今回で10回目となるこの会をきっかけに、たくさんの方がボランティア・地域活動への一歩を踏み出されています。令和元年は新しいこと、始めませんか? はじめの一歩、まずは気軽にご参加ください。

- 日時/9月7日(土) 13時半〜16時
- 場所/代田ボランティアビューロー
- 交通/世田谷代田駅すぐ
- 参加費/300円(茶菓子・資料代)
- 問合せ/代田ボランティアビューロー 前坂  
TEL 3419・4545

## 小 ページの会学習会

〜ちいきへのかわり方について話そう〜

- 地域にかかわることは、住みやすいまちづくりの大事な第一歩。どのようにきっかけをもつことができるのでしょうか?
- 定年後、様々な地域活動にかかわってこられた方、引越してきたこのまちで学校やミニコミ紙編集に携わってきた方などをゲストに迎え、「ちいきへのかわり方」を出し合い、長く地域を見てきた谷岡重則さん(立正大学非常勤講師・元世田谷区教育委員会社会教育主事)にお話しいただきます。
- 日時/8月10日(土) 10時〜12時
- 場所/船橋まちづくりセンター活動フロアー1
- 交通/経堂駅・八幡山駅からバス
- 募集人数/40名
- 参加費/無料
- 問合せ/ページの会 担当 稲垣恵子(代表)  
090・8114・8113  
nelody-kei@mobile.ne.jp

**小**

災害ボランティア

マッチングコーディネーター養成講座

災害時に被災者と災害ボランティアのニーズをつなぎ、より良く支援活動が行われるように調整するスタッフを「災害ボランティアマッチングコーディネーター」といいます。その養成講座を開催いたします。大勢の方の受講をお待ちしております。

- 講座受講後、「マッチングコーディネーター」への登録もお願いします（希望者のみ）。
- 日時／9月14日（土）13時半～16時半
- 会場／国士館大学
- 交通／梅ヶ丘駅徒歩9分

**東**

NPO・市民活動相談

「相談ください」

世田谷ボランティア協会では、ボランティアグループ・任意団体の立ち上げや運営に関する相談のほか、NPO法人の設立も含めたNPO・市民活動に関する基礎的な個別相談にも応じています。グループの運営に悩んでいる、助成金情報を知りたい、NPOって何？ など、いろいろなご相談

- 参加費／無料（要申込）
- 申込み／お電話かメールでお申込みください。メールの場合、件名を「災害VMC講座申込み」として、氏名・住所・電話番号（あれば所属）をご記入ください。
- 主催／世田谷ボランティア協会 世田谷区
- 問合せ／せたがや災害ボランティアセンター
- TEL 5712・5101
- saigai@otagaisana.or.jp
- （火曜～金曜9時～21時、土日20時まで。月曜・祝日休館）

を受けています。すでに活動している方も、これから何か始めたい方も、個人・団体問わず相談可能です。まずは電話でお問合せください。（相談無料、事前予約制）

- 問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 宮崎
- TEL 5712・5101
- （月曜・祝日休館）

**東**

「第5回せたがやヒューマンライブラリー」開催

多様な生きた本と対話するイベント「ヒューマンライブラリー」が今年も開催されます。各種の障がい者・難病患者・各種依存症・LGBT・イスラム教徒・元難民など15冊（人）以上の生きにくさを抱えた本を用意します。これらの本（人）の人生話を、1～5人で30分間だけ聞く、そんな対話時間を無料でお貸しします。興味本位で結構です。誰でも予備知識なしに出会いを楽しめるイベントで

- 予約不要、直接会場へ
- 日時／8月25日（日）10時半～15時（受付14時半まで）
- 参加費／無料
- 場所／世田谷区男女共同参画センターらぶらす
- 問合せ／東京ヒューマンライブラリー協会 担当 坪井
- 090・4751・6942
- tsubo1912@gmail.com
- http://www.tokyo-humanlibrary.com/

**小**

失語症会話パートナー養成講座 説明会

「失語症会話パートナー」とは、失語症のある方がスムーズにコミュニケーションがとれるように支援する人のことです。講座を通してコミュニケーションをとる方法を学び、失語症の方へのサポート一なりませんか。養成講座の申し込み受付は説明会にて行います。まずは説明会にぜひお越しください。

- 日時／9月4日（水）13時半～16時
- 場所／東京リハビリテーションセンター世田谷 地域交流スペース
- 1 ース
- 交通／梅ヶ丘駅北口徒歩5分
- 対象／区内在住で、講座4回（9月17日、10月1日、11月5日、12月3日全て13時半～16時）と実習1回（10月16日または11月20日）の全日程に参加でき、修了後にボランティア活動ができる方
- 問合せ／世田谷区立保健センター 専門相談課
- 担当 安保、小金丸
- TEL 5376・3414

## 世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

### ●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058

### ●いのちを大切にすると「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒154-0002 下馬3-22-13丸ビルM1F TEL (6805)4715 FAX (6805)4718

### ●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬3-22-13丸ビル2F TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒154-0002 下馬3-22-13丸ビル2F TEL (6805)4716 FAX (6805)4718

### ●障がいにとまなう「困った!」を話せるところ●

- 世田谷地域障害者相談支援センター 〒154-0002 下馬3-22-13丸ビル2F TEL (6804)0405

### ●でんわだから、はなせるネ! 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)  
\*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

## 拠点は今… 今月のおススメ!

### ◆センター&ビューローより

夏のボランティア体験プログラム「ナツボラ」には例年以上の学生たちが集まり、若い力が地域で活躍しています。この体験でまかれた種がきっと近い将来、花開くことを願っています。

### ◆ふらっと&withより

アツという間に今年も半分が過ぎ、あとひと月もするとラグビーワールドカップが始まります。ラグビー好きな方達は眠れない日々。楽しい毎日をご過ごしていきたいです。

### ◆結・連より

介助を必要としている人がいます! 世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です!

### ◆チャイルドラインより

8/22～9/4は全国共通フリーダイヤルの開設時間が14～23時に延長されます。新学期を感じた時、チャイルドラインを思い出してくれるといいな。

### 編集後記

- アppsには4月頃お訪ねしたことがあり、そのときすでにオープンから2カ月とは思えないほど若者たちが我が居場所として過ごしていたのが印象的でした。自分が学生だったら通いたいとうらやましくなる魅力的な場でした。
- 42日間のお弁当づくり中。給食のありがたみを感じます。(み)
- 7月はずっと曇りや雨で気温も低く、夏っぽい天気ではありませんでした。8月は晴れていろいろな活動をしたいです!(こ)

- 発行  
社会福祉法人  
世田谷ボランティア協会  
〒154-0002  
世田谷区下馬2-20-14  
TEL 03・5712・5101  
FAX 03・3410・3811

- E-MAIL  
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ  
<https://www.otagaisama.or.jp/>
- 発行人  
横山 康博

